

組織名	下・中市原地域環境保全の会				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 39 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[農地維持] 39 ha	5.8 km	11.9 km	9.2 km	2 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	40 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	1 年目
農業者以外の構成団体	下市原自治会・中市原自治会 下市原高齢者クラブ・中市原高齢者クラブ やさか子供会・みとせ子供会				
地域の概略	本地域は、笠間市のほぼ中央部に位置しJR友部駅から北へ約3kmのところ広がる自然豊かな水田地帯です。昭和50年代初頭に農業構造改善事業により圃場整備が実施され、それ以降地域住民の力により農業生産または農業施設の維持管理が活発に行われてきました。				

◆上半期の活動報告◆

今年度から活動開始



いつ: 令和2年4月

下市原地区において、高齢者クラブの方々が花壇の造成を行い、参加者がそれぞれ持ち寄った花苗を植えました。

いつ: 令和2年5月

中市原地区において、高齢者クラブの方々が花壇の手入れを行い、参加者それぞれが持ち寄った花苗を植えました。



いつ: 令和2年5月・7月

全地域の水田に用水を供給する友部市原揚水機場において、機場内外の草刈りを実施しました。



いつ: 令和2年6月・8月

区域内の農道や水路において、一斉に草刈りを行いました。



◆生態系保全◆

生物の生息状況の把握



いつ: 令和2年8月

地域の中央を流れる潤沼前川において、茨城県環境アドバイザーの指導のもと生息調査を行いました。

◆今後の展望◆

区域内草刈り作業について、住民の参加率を5割以上になるようPRに努めたい。また、今後は施設の長寿命化にも取り組んでいきたい。さらに、遊休農地の解消にむけ関係者において話し合いを続けていく。

◆令和2年度下半期のスケジュール◆

10月	花壇の管理作業
11月	一斉草刈り作業
11月	水路等の機能点検
12月	刈払機の安全使用に関する研修
12月	事務手続きに関する研修
1~2月	水路の補修作業
3月	次年度の活動計画作成
3月	活動報告会